# 六中通信 百日紅 ひゃくじっこう

令和 5年 5月 9日 調布市立第六中学校



http://www.chofu-schools.jp/chofu6/

## 希望のもてる学校

校長 佐伯 あつ子

新しい年度がスタートして一月が経とうとしています。六中生は全学年とても落ち着いて、授業に部活動に励んでいます。学校で見せる生徒のみなさんの輝く瞳は、私たち教職員の最大の喜びです。

さて、第二次世界大戦中、ナチスドイツ政権はユダヤ人をアウシュヴィッツなどの強制収容所に収容してガスや銃による大量虐殺をしました。その数は 600 万人にも及びます。 その時収容されたユダヤ人の中に、ビクトール・フランクルという精神科医がいました。 フランクルは明日にも殺させるかもしれないという過酷な収容所生活の中で様々な偶然が重なり、寸でのところで解放されて命を落とさずにすみました。 その後、収容所での体験を『夜と霧』という著書に著したのでした。

次々に仲間がガス室に送られ命を落とす、誰もが生きる目的を失っていく絶望の 日々の中、フランクルは収容所から見える山々や夕焼け、水たまりに映った自然の美 しさに芸術を感じ、感動と安らぎを覚えて、生きる希望を見出したのです。

ほぼ同じ頃、満州国で通訳をしていた山本幡男(はたお)は、日本の敗戦が決まるとすぐ、言われのない罪でソ連兵に捕らえられ、シベリアの収容所に抑留されて強制労働を強いられます。同じように捕らえられた数十万人といわれる抑留者たちは、冬はマイナス 30 度にもなる寒さと極度の飢え、過酷な重労働を課され、次々と死に倒れ、極限状態の中で生きる望みを失い、温かい人間の心すら失っていきました。

そんな中、山本幡男は仲間に言葉を教え、自然や故郷の美しさを俳句で表す楽しさ を伝えました。そうして仲間と共に、生きる喜びを見出したのです。

フランクルも山本幡男も、想像を超えた絶望の中で、生きることを決して諦めませ

んでした。二人には芸術や学問という文化の力、つまり 「希望」があったのです。

六中は、六中に通う生徒・教職員が希望のもてる学校でありたい。それは、六中にいる誰もが大切にされ、芸術や学問、道徳などの文化が力をくれる学校です。

授業でわかる喜びを感じられる、創造する楽しさを感じ取れる、もっと知りたい・学びたいという思いが湧いてくる、それはすべて「希望」です。

もちろん教職員も、六中で働くことに喜びや希望を感 じられなければ、良い教育はできません。

これからも「希望のもてる学校」として、環境を整え、 生徒・教職員とで文化の力を磨いていきます。



「希望」という名前のバラ (神代植物公園で本校職員が撮影)

# 調布市 防災教育 $\bigcirc$

調布市の小・中学校では、毎年4月の第4土曜日を「調布市防災教育の 日」としています。今年度は生命尊重を主題とした道徳科の授業、防災講 話、保護者による引き渡し訓練を行いました。たくさんの保護者の皆様のご 協力をいただき、ありがとうございました。いざというときのために、ご家庭 令和5年4月22日(土) でも災害発生時の対応について、ぜひ話し合っておいてください。

震災による家屋の倒壊や火災、地盤の液状化現象などの甚大な被害が発生した場合、調布市の小・中 学校では生徒を下校させず、72 時間(3日間)まで教職員とともに学校で待機させ、保護者への引き渡し 措置をとります。その際は「学校安全・安心メール」で詳細をお伝えしますのでご確認ください。







## 第 49 回体育大会 保護者の参観について(お願い)

校庭が狭隘であるため、生徒の活動や緊急時の 対応等を優先して、下記の通りにいたします。

- ・地域の方、卒業生の参観は見合わせる。
- ・保護者(ご家族)の参観は各家庭2名まで。

ご来校の際は、防犯対策として必ず名札の着用 と受付をお願いします。(途中でご家族の中で入れ 替わっていただいても構いません。受付にお申し出 ください。)

なお、昨年度は自転車でのご来校を可としました が、防犯上と緊急車両等のスペースを確保するた め、今年度より徒歩でのご来校をお願いします。

※特別な理由のある場合は、前日までに副校長ま でご相談ください。可能な限り対応します。

### 5月の主な予定

5月 1日(月) 小中連携教育の日

5月 8日(月) 全校朝礼 教育実習(始)

5月10日(水) 午前授業(給食なし)

5月11日(木) 避難訓練

5月12日(金) 生徒総会

5月13日(土) 学校公開 部活動保護者説明会

PTA 総会(紙面)

5月15日(月)振替休業日

5月17日(水) 体育大会予行

5月20日(土) 体育大会(予備日5/23)

5月22日(月)振替休業日

5月25日(木) 歯科検診(3年)

5月26日(金)教育実習(終)

5月30日(火) 内科検診(2年)

※5/23~6/1 都学力向上調查(2·3年)

# 学校医・学校歯科医・学校薬剤師の紹介

	氏 名	所 在 地	電話番号
内 科	高田 康裕	「国領内科・消化器内科クリニック」 国領町3-3-20	042-426-9509
耳鼻科	田中 博美	「つつじヶ丘耳鼻咽喉科医院」 西つつじヶ丘 3-25-10	042-482-1201
眼 科	君島 曉美	「きみしま眼科」 西つつじヶ丘 4-15-6	042-443-8127
歯 科	中村 維大	「中村歯科医院」国領町2-10-2	042-487-6480
薬剤師	林 朋子	「国領薬局北口店」国領町 2-9-5	042-498-7543